

2学年だより

仙台市立吉成中学校
令和5年5月17日

い ど む 第5号



野外活動を終えて

先週、2泊3日の野外活動が無事終わりました。天候にも恵まれて、予定通りの行程をこなし、学びの多い3日間となりました。

震災学習や農業体験に真剣に取り組んだり、友達の新たな良さを見つけながら団結を深めたりと、生徒の成長した姿を見ることができました。一方、時間等のルールやマナーの面においては、判断の甘さが見られ、これからの生活の課題として残りました。

保護者の皆様には、これまでたくさんのご理解とご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。

活動の記録【1日目 5/9】

唐桑半島のトレッキングから活動開始です。目の前の真っ青な海を見ながら岬を歩き、爽やかな気分を味わいました。その後は、岩井崎でお弁当を広げました。少々の風をなんのそのと笑顔で美味しくいただきました。昼食後は、すぐ近くの「東日本大震災遺構・伝承館」で震災学習を行いました。津波の被害を受けた向洋高校の無残な校舎を見て、改めて自然の脅威を感じました。当時の階上中学校卒業式の「答辞」をビデオで視聴し、涙ぐむ生徒もいました。最後は、それぞれが感じたことを記入して残してきました。

宿泊場所の「休暇村気仙沼大島」はとても綺麗でホテルの方も親切でした。ホテルから少し歩くと「田中浜」が広がり、生徒たちは、海に入ったり、貝殻を拾ったりと無邪気に時間を忘れて楽しみました。砂だらけの服を家に持ち帰った訳はここに 있습니다。夕食後、田中浜を再び訪れ、ガイドさんの説明を受けながら星空を観察し、初日を終わりました。



唐桑トレッキング



岩井崎でのお弁当



震災遺構での学習



伝承館にて



田中浜でダッシュ



田中浜でジャンプ

活動の記録【2日目 5/10】

「森の学校」のプログラムによる活動が中心の1日で、午前中は、田植えを行いました。ほとんどの生徒は初体験で、裸足になって田んぼの泥に入ることに抵抗を感じていましたが、一度入ってしまうと、笑顔で苗植えに集中していました。お昼は、お母さん方が作ってくださった地元のいわく「ライスカレー」をいただきました。このカレーがとても美

味しくて何杯もお替わりをしていました。「こんな美味しいカレー初めて!」「芋美味しい!」と口にし、作ってくださった方々にも喜ばれました。

午後は、5軒の農家さんに分かれて農業体験をしました。主にサツマイモやキャベツ等の苗を植えました。農家さんによっては、自宅の茶の間に招いていただき、「たばご」と称するおやつを食べながら会話も弾んでいたようです。別れのときは、本当に名残惜しい様子でした。

夕食後は、「キャンプファイヤー」を行いました。教頭先生扮する火の神からいただいた火が厳かに点火された後は、お楽しみの出し物が始まりました。実行委員や有志団体による歌、コント、ダンスが披露され、その仕上がり具合に驚き、感心しました。最後は全員で輪を作り、マイムマイムのフォークダンスを踊りました。とても楽しいひとときでした。



田植え



農家での畑作業



農家での畑作業



農家での畑作業



お別れのとき



美味しかった「ライスカレー」

活動の記録【3日目 5/11】

お世話になった「休暇村気仙沼大島」を発った後は、亀山散策をし、ガイドさんと一緒に頂上を目指しました。天気も最高で、大島の海を隔て、遠くは金華山まで臨むことができました。見事な眺めに生徒からも「わあー!」という感嘆の声が上がりました。

帰路の途中に「道の駅大谷海岸」でお土産を買いました。家族の分、部の分・・・と考えながら買い物をしている光景が微笑ましかったです。どんなお土産がご家庭に届いたでしょうか。

最後の活動は、登米での自主研修。「教育資料館」「警察資料館」「水沢県庁記念館」「森舞台」等の歴史感じる様々な施設を巡ったり、昼食をとったりして楽しい研修となりました。

気仙沼や登米で自然と人の優しさに触れ、多くの学びを得た野外活動でした。



亀山散策



亀山散策



登米 森舞台